



柳瀬美穂さん

やなせみほ／昭和51年生／福岡県古賀市在住／旧姓：大下／上川西2区出身／主婦

—ふるさとながと・こんにちわ—

「地方」でもイイんです

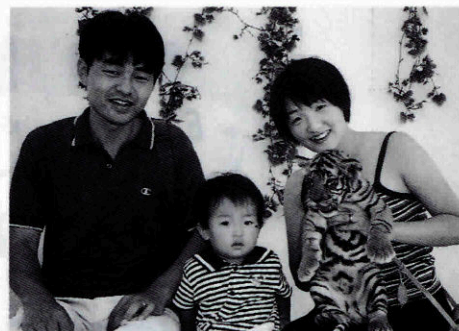
進学先の博多から帰省する列車の中で、初めて自分の育った街の美しさに気が付きました。特に海は青く澄んで初めて見る海のようにでした。それまでは何もなくつまらない街だと思っていましたが、今、大人になり母になってみると長門の街を恋しく思うようになりました。

ただ、年に数度帰省する度にさびれていつている感じを受けます。いくら新しいものを作っても、今あるものにも目を向けなければ結局は同じことだと思えます。都会の真似ではなく、地方にしかできない発展の仕方をしてくれることを期待します。

そしてやっぱり何年たっても帰ったときには、ほっとなごめ

る街であってほしいと思います。あ、あともう一つお願いをするとしたら、長門まで高速道路がひかれると嬉しいですね。

私は子どもにもほとんどの時間をとられていますが、絵を描く仕事に就くことを夢に頑張っています。長門にいる若い人も、地方だからとあきらめずに地方に住む事を武器にして、がんばっていきましょう。



▲秋吉台サファリランドで

生き甲斐のある人生

—達者です—



荒井賢治さん

あらいけんじ／71歳／正明市5区

「家族は7人、妻、息子夫婦と孫3人です。家業の(有)丸惣呉服店は二代目で、販売、仕入れ、経理など仕事をしています。趣味は、カラオケ、釣り、盆栽でしょうか。特にカラオケは自分だけでやれ、ストレス解消、呆けなく長生きをするのには一番の趣味です。若い時から一生の趣味を持つことが大事と思っています」と言われる荒井さん。

健康についてお聞きすると、「毎日入浴時に指の折り曲げを1分間と、腹式呼吸をしています。それに、健康について、雑誌やテレビ等マスコミ情報を収集しています。最近では、玉ねぎワインでしょうか、足をケガして試してみたら良くなりました」

好きな食べ物については、「何でも食べますが、釣り仲間と、釣った魚をその場で料理し食べるのが特においしい」と言われ、最後に好きな言葉についての質問に、「(生き甲斐のある人生) 悔い無き人生を送るためには、健康で何事にも最善を尽くすことです。」と、語っておられました。



▲カラオケグループ会員と